

大田区

青少年対策地区委員会だより

令和4年度（第79号）

大田区 地域力推進課

はじめに

大田区青少年対策地区委員会は、特別出張所を単位とし、全 18 地区に設けられており、地域の青少年健全育成を目的として様々な活動を行っています。

主な役割は、①育成活動、②環境浄化活動（青少年に悪影響を与える DVD ソフトなどの販売自粛を関係業者に要請するなどの活動）、③関係団体との連絡調整・情報交換などです。

この「青少年対策地区委員会だより」は、活動のふり返りに使用していただくとともに、多くの方に地域で行われている青少年健全育成活動を知っていただくために作成しています。

『地域力』とは・・・

大田区における「地域力」の基本的な考え方

- 1 地域は、そこに住み、働き、学ぶなど、その地域に関わる区民一人ひとりによって構成され、支えられています。また、地域社会においては、人やまちへの思いやりの心と規範意識を持ち、社会的なルールを尊重することが重要です。
- 2 暮らしやすいまちの実現には、区民一人ひとりの力が必要であり、この力が地域力の源です。そして、一人ひとりの力を結びつけることなどで地域力はさらに強くなります。
- 3 自治会・町会、事業者、団体・NPO、区など、地域を構成する様々な主体が連携・協働することによって、地域力はさらに高まります。
- 4 歴史や文化、自然環境、まちなみ、産業など、地域の特徴を活かすことで、魅力ある地域力を創造することができます。
- 5 防犯・防災、福祉、子育て、教育、環境、産業、国際交流、まちの魅力づくりなど、多様化する地域課題を解決するためには、地域力が大切です。

令和4年度青少年対策地区委員会会長会会長 あいさつ

令和4年度も昨年同様、コロナ禍での大田区青少年対策地区委員会でしたが、それぞれの地区でコロナ対策を行いながら行事に取り組んできました。そのかいもあり、ガーデンパーティー以外のイベントを開催することができましたことは喜ばしい事と思います。

令和4年度のリーダー講習会で子どもたちの動きをみて感じたことは、コロナ禍で普段からの運動不足からか、細かいケガが非常に多くなっていることです。おかげさまで大きいケガにはなりませんでしたが、しばらくの間は子どもたちの動きに注意する必要があるかと思いました。また、OTAふれあいフェスタが規模を縮小してですが開催されました。会場内の各コーナーに来られた順番を待つ子どもたちの列の途切れないこと。私も手伝わせていただきましたが、昼食を食べる時間だけで休む時間が取れない状態でした。他にも幾つかのイベントに参加させてもらいましたが、やはり同じようなものでした。子どもたちが途切れることが無いことはうれしい限りですが、コロナ禍で出かけること、遊ぶことが少なくなっていると強く感じました。

令和5年度もコロナがおさまることは無いと思いますが、その様な中でもその時の対策を行いながら行事を行うとともに、より多くの子どもたちのために少しでも規模を大きくしていきたいと感じています。これからも青少年対策地区委員会は子どもたちの未来のために地域、学校、行政と協力しながら活動を進めていきたいと考えています。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



大田区青少年対策地区委員会会長会 会長 和田 芳明

もくじ

1 青少年支援活動報告

(1) 青少年対策地区委員会年間活動	1
(2) リーダー講習会	21
①小学生対象	
②中高生対象	
③成人対象	
(3) 青少年表彰式	27

2 その他の事業報告

(1) 青少年問題協議会	35
(2) 青少年対策地区委員研修	39
(3) 青少年を取り巻く環境の整備	41

1 青少年支援活動報告

(1) 青少年対策地区委員会年間活動

青少年対策大森東地区委員会

■会長挨拶

令和4年度の活動も自粛、自粛の連続でした。しかし、初めての活動がありました。それはポン菓子の出張実演です。久が原小学校から児童たちが収穫したお米でポン菓子を作ってくださいと依頼があり、委員さんの賛同を得て、実施することになりました。

しかし、一度目は圧力が上がり失敗しました。二度目からは順調に圧力が上がり、「ドカン」というあの大きな音に皆さん感動していました。

「ありがとうございました。」という全体のお礼だけでなく、個々に挨拶に来てくれた児童の笑顔がこれからの活動の復活と次の子どもたちの笑顔を期待させてくれました。



青少年対策大森東地区委員会

会長 伊藤 音嗣

■目標

大森東地区青少対活動の基本目標

- 人の痛みがわかる思いやりのある子を育てる
- 自分の考えをしっかりと持ち、善悪の判断ができる子を育てる
- 健康で夢や希望に向かって進める子を育てる
- 明るく元気で素直な自分の行動に責任の持てる子を育てる
- 団体活動に積極的に参加できる子を育てる

以上を目標に青少年健全育成活動を進めて参ります

■年間活動報告

実施日	活動名	実績
5月20日(土)	リーダー講習会激励会	16人
7月1日(木)	広報紙「青少対大森東だより」発行	4,500部
7月2日(日)	リーダー講習会 大森東地区担当回	145人
11月2日(水)	地域懇談会	30人
11月5日(土)、 6日(日)	OTAふれあいフェスタ ブース出店	1,500人
11月8日(月)	子ども・若者育成支援(販売自粛要請活動)	7人
12月18日(日)	リーダー講習会反省会・お楽しみ会	17人
3月18日(土)	春バスハイク	44名
奇数月	役員定例会	

■春のバスハイク

「春のバスハイク」を4年ぶりに実施しました。小学4年生から6年生の総勢44名で、神奈川県横須賀市へ「いちご狩り」、「軍港めぐり」、「記念館三笠の見学」に行きました。

天候はあいにくの雨で、気温も最高気温8度と低かったのですが、参加者は1日楽しく参加することができました。



青少年対策大森西地区委員会

■会長挨拶

青少年対策大森西地区委員会は地域の皆様と共に青少年の健全育成をお手伝いしております。年間を通して各種事業を開催する中で、大人から子どもまでが好きな地域になることを願っております。



青少年対策
大森西地区委員会
会長 川口 元久

■目標

「地域における青少年の健全育成と大森西地区発展のために」

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数	月 日	活動名	参加人数
4/27	三役会	8人	12/24	大森西ジュニアリーダークラブ「クリスマス会」	20人
4/29	子ども体験ツアー	48人	2/17 ~19	大森西ジュニアリーダークラブ「宿泊研修会」	12人
5/11	理事会	8人	2/23	小学生の交流会 「バラコードでキーチェーンを作ろう！」	21名
5/25	総会	60名	3/19	委員日帰り研修	24名
9/4 9/11	大森四地区少年 野球大会	約300人	3/26	大森西ジュニアリーダークラブ「お楽しみ会」	21人
10/30	秋のバスハイク	58人	通年	ジュニアリーダークラブ定例会	約10人
11/9	委員研修会	30人		定例会（8, 1月は除く）	約40人
12/18	リーダー講習会 参加者との懇談会	20人		広報紙発行（1月・4月号）	

■振り返り/次年度に向けて

昨今は、新型コロナウイルス感染症も収束しつつあり、今年度におきましては以前のような活動を少しずつですが実施できたように感じます。

次年度につきましても子どもたちの笑顔あふれる活動を実施してまいりますので、今後ともご支援ご協力の程、お願い申し上げます。



令和4年10月30日（日）実施
「秋のバスハイク」のようす

青少年対策入新井地区委員会

■会長挨拶

入新井青少対は、地域にある4つの小学校と1つの中学校のPTAや、11町会、スポーツ推進委員、青少年委員、保護司、民生委員等、計66名で構成されています。地域在住の青少年の健全な育成を目的として、活動を続けています。今年度の活動も新型コロナウイルス感染防止対策等により少なからず影響を受けましたが、リーダー講習会をはじめとして、当初計画した行事は概ね予定通りに開催する事ができました。各行事の開催については、参加人数の多さからも期待の大きさが分かりました。新しい企画も取り入れ、夏はキャンプ場でペットボトル工作とそれを使った遊びを行い、秋にはみかん狩りを行って屋外をのびのびと過ごし、いずれも思い出深い体験となりました。

皆さま方には引き続きご指導、ご協力の程、よろしくお願いいたします。また皆さまからの行事等に関するご意見、ご助言もお待ちしております。



青少年対策入新井地区委員会
会長 波岡 邦典

■目標

笑顔であいさつ、誰もが顔見知りの地域作り



■年間活動報告（抜粋）

月 日	活動名	参加人数
5月25日	第1回理事会	29名
6月1日	第1回PTAとの懇談会	30名
6月12日~12月18日	大森地域リーダー講習会	197名
8月27日	入新井地区デイキャンプ（ペットボトル大作戦）	58名
10月30日	農業生産体験活動（みかん狩り）	85名
11月5日・6日	OTAふれあいフェスタ2022 入新井青少対コーナー	1738名
12月9日	第2回理事会	25名
12月18日	入新井地区リーダーとの交流会	21名
2月15日	第2回PTAとの懇談会	30名
3月10日	第3回理事会	26名
3月10日	広報誌「入新井青少対だより」第35号発行	4300部発行
3月26日	バスハイク	115名

■振り返り/次年度に向けて

活動も子ども達の笑顔と共に以前の状態に戻りつつあります。この取り組みをさらに幅広い世代に繋げて行くためにも若い方々の意見を積極的に取り入れたいと思っています。また、新しい企画も考えています。ますます意義あるものになる様、努めて参ります。



青少年対策馬込地区委員会

■ 会長挨拶

青少年対策馬込地区委員会は、自治会・町会・学校・PTA・地域の皆様と連携し地域に根付いた子どもたちを育成することを目標に活動しております。

今年度は、新型コロナウイルスへの考え方も見直されたこともあり、各行事の感染防止対策を重点に考え、開催方式の見直しを行い、皆で工夫して開催してきました。

久々の行事に子どもたちの笑顔があふれる各種行事となり、委員さんも喜んでおりました。

日頃からご協力を頂いております自治会・町会・学校・PTA・地域の皆様に深く感謝申し上げます。これからも地域に密着して、子供たちの笑顔あふれる活動を展開してまいります。

ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



青少年対策馬込地区委員会
会長 鈴木 正

■ 目標

- ・ 地域の子どもたちの安心安全
- ・ 地域に根差した青少年の育成

■ 年間活動報告

実施月日	活動名	参加人数
7月 1日	広報誌「きずな」第48号発行	
8月 21日	少年野球大会	220名
8月 21日	第4回リーダー講習会（馬込担当回）	96名
8月 28日	ソフトボール大会	124名
10月 23日	小学生ドッジボール大会	216名
12月 4日	わがまちまごめふるさとウォーク	110名
2月 19日	馬込地区少年剣道大会	120名
ジュニアリーダークラブ 剣道部は通年開催。		

■ 振り返り/次年度に向けて

新型コロナウイルスへの見直しが行われコロナ前の日常に戻りつつあります。各種行事につきましては再度見直しを行い、コロナ前と同様に開催することを目指すとともに、コロナ禍で得た経験も活かし、皆で話し合いながら、子どもたちの喜びがあふれる行事の開催に取り組んでまいります。



青少年対策池上地区委員会

■会長挨拶

日頃より、池上地区青少対の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

今年度もコロナウイルスの影響から、青少対の活動が思うように実施できておりませんが、小学生対象のリーダー講習会をはじめいくつかのイベントを開催することができました。昨年度に比べて、徐々に本来の青少対活動に戻りつつあることを感じております。

来年度は、引き続き感染症対策に気を配りながらも、コロナ禍においても実現可能な地域の皆様と楽しめるイベントを実施することができればと考えております。



青少年対策池上地区委員会
会長 藤木 浩

■目標

「地域で育む、地域の宝」

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
5月20日	理事会	15人
6月3日	総会	38人
7月15日	プラネタリウム教室	79人
8月21日	リーダー講習会（池上地区担当回）	12人（池上地区受講生）
9月20日	広報誌発行	
11月3日	池上ポッチャ交流会	82人
12月18日	ジュニアリーダー交流会	21人
12月20日	理事会	13人
2月10日	委員研修会	14人
3月26日	バスハイク	43人

■振り返り/次年度に向けて

◎ 池上ポッチャ交流会 ◎ 令和4年11月3日開催

コロナ禍においても活動できる新たなイベントとして、池上ポッチャ交流会を実施しました。昨年度に委員研修会で学んだポッチャのルールや審判経験を活かして、今年度は池上青少対が主催する対外イベントとして自治会町会や小学生を招待することができました。

次年度以降も多くの参加者に楽しんでもらえるイベントとなるよう取り組んでいきたいと考えております。



青少年対策新井宿地区委員会

■会長挨拶

【新井宿の地域に子どもたちの元気な声が飛び交う、それをとりまく大人たちの温かい眼差しが子どもを守る】

新井宿地区は8つの自治会・町会があり、とても家族的な雰囲気を持ち、何かとまとまりやすいところです。

その中で新井宿青少対は、「青少年の健全育成」を目的に、地域力推進の一翼を担っております。年間を通して数々のふれあいや様々な体験の中で、子どもたちが心と体を健全で豊かにしてくれることを願っています。



青少年対策新井宿地区委員会
会長 和田 芳明

とりわけ、子どもたちに大人気の事業「農業体験」、「地区スポーツの集い」には力を注いでいます。子どもたちが楽しみながら健やかに成長する支援を、今後も精力的に行っていきたいと思っております。

■目標

コロナに負けるな！ 新井宿！！

■年間活動報告

実施月	活動名	参加人数
4月	理事会<新井宿特別出張所>	20人
5月	総会<新井宿特別出張所>	49人
5月、9月	農業体験学習田植え、稲刈り<千葉県南房総市>	55人
11月	環境浄化運動<新井宿管内>	6人
2月	地区集会<新井宿特別出張所>	50人
奇数月	定例会<新井宿特別出張所>	30人

■振り返り/次年度に向けて

◎広報紙「伸びよ子どもたち」第37号 令和4年9月発行

広報誌「伸びよ子どもたち」第37号を9月に発行いたしました。令和4年度は新型コロナウイルス感染症への対策を実施したうえで、広報誌に掲載しているほとんどの行事を実施することができました。

令和5年度はガーデンパーティー含め、子供たちのために、より多くの事業を実施していけたらと思います。



青少年対策嶺町地区委員会

■会長挨拶

今年度は、新型コロナウイルスの影響が続く中、紆余曲折を重ねながらもバスハイクを実施する等、嶺町地区の活動も少しずつ再開へ動き出した年となりました。

今後も、子どもたちが笑顔で安心して行事に参加できるよう、自治会町会・各学校・PTA や地域の方々の協力を得ながら、様々なイベントに取り組んでまいりたいと思います。引き続き皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



青少年対策嶺町地区委員会
会長 相原 彌津枝

■目標

地域に在住・在学する子どもを対象に、地域内の結束力の向上及び親子間の絆を深めることを目標とし、子供たちが楽しめるような行事を行う。

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
7月31日 ～8月5日	みねまち親子木工教室	親子 50 組
11月23日	ズーラシアへ行こう！	小学生 他 106 名
2月13日～19日	ぐるっと5町会！みねまちクイズラリー	大人 327 名 子供 283 名
2月25日	委員研修会	委員 17 名
3月31日	広報誌「嶺風」第24号発行	4,600 部

■振り返り/次年度に向けて

7～8月【みねまち親子木工教室】

毎年東調布建築組合のご協力のもと嶺町集会室にて開催していましたが、昨年度に引き続き自宅で製作してもらう形で行いました。今年度は「プランター置台」の木工キットを配付しました。親子が一生懸命取り組む姿を見られず残念でしたが、「楽しく製作できました！」など喜びの声を聞くことができました。



11月【ズーラシアへ行こう！】

3年ぶりのバスハイクを実施しました。当日は悪天候ながら多くの子ども達が参加し、「よこはま動物園ズーラシア」「横浜みなと博物館」を見学しました。子どもたちの「楽しかった」という声や笑顔が見ることができ、充実した一日となりました。



青少年対策田園調布地区委員会

■会長挨拶

日頃より、青少年対策田園調布地区委員会にご理解ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

マスクをつけた中学校一年生の入学式から三年間、マスクを外せないまま卒業式を迎え、それぞれの高校へ進学していきました。同様に、この状況下で青少対の活動も殆どの事業を自粛していました。しかしながら、状況が落ち着いた10月より、地域の皆様からご協力をいただき、何ができるか模索しながら活動を開始しました。その後、講演会、鉄道博物館見学、落ち葉清掃、などの活動を行うことができました。

特に3月5日の大田区青少年表彰式に6名のジュニアリーダーが地域活動に積極的に参加したことで、松原区長より表彰されました。本人はもちろんですが、役員一同も活動のやりがいを感じる一日になりました。

今後共、より一層のご支援ご協力をお願いいたします。

青少年対策田園調布地区委員会

会長 古尾谷 誠一



■目標

「子どもたちのために今できることを！」

■年間活動報告

実施月	活動名	参加人数等
6・7月	多摩川でボートを楽しむ会参加	ジュニアリーダー 10名, 委員 5名
7月	広報誌「田園調布だより No. 39」発行	2200部発行
7月	田園調布小学校わくわくスクール工作教室 調布大塚小学校お楽しみスクール工作教室	民生児童委員 6名 委員 6名
11月	青少対まつり ウォークラリー、ポッチャ、手作り	のべ約 520名
12月	西山アナ講演会	40名
12月	落ち葉清掃	ジュニアリーダー 10名 委員 8名
1月	バス事業：鉄道博物館	57名
3月	青少年表彰式	10名

■振り返り/次年度に向けて

昨年度は、少しずつではありますが外行事中心に活動できるようになってきた一年でした。

令和5年度は久しぶりにいろんな行事が復活できそうです。子ども達のはじけた笑顔がみられますように！

委員、ジュニアリーダーともに模索しながら、一緒に楽しく活動できるようがんばりたいです。まずはガーデンパーティー！楽しいイベントとなりますように。



青少年対策鶺の木地区委員会

■会長挨拶

青少年対策鶺の木地区委員会会長の近藤好秀と申します。
子ども達は地域の宝、次世代の担い手です。
行政・町会・学校・PTAなどのご協力、ご支援を
頂き子ども達の健やかな成長を願って活動してまいり
ますのでよろしくお願いいたします。



青少年対策鶺の木地区委員会
会長 近藤 好秀

■目標

「こどもの活躍する機会をより多く提供する 鶺の木青少対」

■年間活動報告

5月12日	○理事会・総会(20名)	11月12日	○講演会・フラワーアレンジメント
6月16日	○鶺の木地区一斉清掃	12月12日	○第2回理事会(21名)
7月23日	○東調布第三小学校 夏休み子ども会	2月16日	○新春懇親会(35名)
8月28日	○嶺町小学校 夏休み子ども会 ○大森第七中学校 PTA 夜間パ トロール応援(夏休み期間)	2月23日	○バスケットボール大会
		3月26日	○鶺の木地区バスハイク (27名)

■振り返り/次年度に向けて

鶺の木地区委員会では例年、こどもデイキャンプ・こちらこどもクラブなど、様々な青少対事業を行ってまいりました。

しかし、昨年度に引き続き今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの青少対事業が中止となり、とても残念に思っております。

その中でも、今年度はバスケットボール大会や鶺の木地区バスハイクといった事業を開催し、ようやく活動再開の兆しが見えてきました。引き続き感染症対策等こどもの安全には十分配慮し、「こどもの活躍する機会をより多く提供する」という鶺の木地区の活動目標のもと、少しずつでも事業を再開していけたらと思います。



青少年対策久が原地区委員会

■会長挨拶

令和4年度は前年度企画していたオーボエコンサートが新型コロナウイルス感染拡大になったため延期になり、5月に行うことができました。

また、例年行事だった“ふれあい久が原大運動会”ができなかったので5自治会、学校PTA、出張所、青少対で“ポッチャ大会”を開催し参加者の笑い声がこぼれました。

これからはコロナ前のようにはいかないと思いますが対策を考えながら行事を復活を願っています。



青少年対策久が原地区委員会
会長 種田 なおみ

■目標

青少対事業を通して、地域の子供たちに自主性、想像力、冒険心を養わせ、また、人とのかかわりを学ぶ中で、協調心、忍耐力、他人を思いやる心を育てていく。

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
4月	広報誌「けやき」発行	
5月13日	理事会	17名
5月27日	総会	25名
5月29日	三木サトルさんのオーボエコンサート	100名
7月31日	夏休みドキドキ学校	19名
3月19日	春休み日帰りバス研修	17名

■三木サトルさんのオーボエコンサート 令和4年5月29日（日）

久原小・松仙小学校の児童を対象に実施しました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で延期となったイベントでしたが、今年度に開催できました。

長い自粛期間が続いた中、久が原地区出身のプロオーボエ奏者の三木サトルさんをお招きし、本格的なジャズの演奏を楽しみました。



青少年対策雪谷地区委員会

■会長挨拶

雪谷青少対は、自治会、学校、PTA、民選委員、保護司などから選ばれた62名の委員で構成されています。

私たちは、友を愛し、地域を愛し、自分を愛することのできる子どもたちを育むことを目指して一人ひとりが持つ力を合わせて活動しています。

子どもたちが楽しく、安全かつ安心して事業に参加できるように、地域の皆様のご理解・ご協力をいただけますようお願いいたします。



青少年対策雪谷地区委員会
会長 石垣 晴子

■目標

「地域の活性化に向けた青少年の育成」

- ①子ども会づくりの推進
- ②地域青少年の体力づくりの推進
- ③地域環境浄化の推進

■年間活動報告

開催月	内容	参加人数
5月	総会（雪谷特別出張所）	52人
6月	雪谷青少対だより「ゆきがや」発行	2,400部
11月	第29回サッカー大会（大森第六中学校）	72人
12月	ジュニアリーダー部会	8人
1月	ジュニアリーダー部会	9人
2月	ゆきがや子どもつどい（雪谷特別出張所・東中公園）	34人

■振り返り/次年度に向けて

●第29回サッカー大会

雪谷地区の3チームが5・6年生チームと3・4年生チームを作り、それぞれリーグ戦を行いました。令和4年度は約70名の選手がサッカーの試合を通して交流を深めました。



●ゆきがや子どもつどい

雪谷ジュニアリーダーが主体となって雪谷地区の小学生とレクリエーションやモルックを行いました。また、お昼ごはんは、湯煎による調理を行い普段とは一味違った食事を経験することができました。

半日という短い時間でしたが、様々な活動を通して学校・学年を超えた地域の絆が生まれました。



青少年対策千束地区委員会

■会長挨拶

青少年対策千束地区委員会は、自治会・町会などの各団体から選出された委員、青少年委員・スポーツ推進委員の、総勢 66 名で構成され、各種事業を実施しています。

長年にわたる青少対活動にご理解・ご協力をいただいている地域の皆様、関係者の皆様に感謝を申し上げ、子どもたちが健やかにたくましく育っていける地域づくりを目指して精進して参ります。



青少年対策千束地区委員会
会長 櫻井 汎

■年間活動報告

実施月	活動名	参加人数
4月	第51回千束地区春季少年野球大会	全11チーム
5月	青少対会議1回目	
6月	青少対会議2回目	
7月	飯ごう炊さんとカレーづくり 青少対会議3回目 第60回調布地区少年野球大会	46名
8月	夏休み子ども映画会	25名
9月	第43回千束地区秋季少年野球大会 青少対会議4回目	全10チーム
10月	青少対会議5回目 第26回千束地区スポーツ祭り	491名
12月	手づくり教室	28名
1月	青少対会議6回目	
2月	理事会 第35回洗足池マラソン大会	144名
3月	木工教室 広報誌『千束だより』発行	20名

■振り返り/次年度に向けて

令和4年度は、約3年ぶりにいくつかの事業が復活しました。

飯ごう炊さんとカレーづくりでは、神社の境内に子どもたちが集まり、カレーライスを作りました。自分たちで食材を切り、かまどに火を起こして炊いたご飯で作ったカレーライスの味は格別でした。



木工教室では鋸や金槌を使用して便利棚を作りました。子どもたちにとって、工具は普段使い慣れないものですが、助け合い、工夫しながら作品を作り上げることができました。次年度こそコロナ前のようにすべての事業を行っていきけるよう努めてまいります。

青少年対策糞谷地区委員会

■会長挨拶

青少年対策糞谷地区委員会は、地域の自治会・町会、小・中学校、PTA、民生委員児童委員協議会、保護司会など各団体から選出された委員と青少年委員、スポーツ推進委員、地域リーダーによる72名の委員で構成されています。

そして、総務部、広報部、青年部、少年部の部会制をとり、委員会内に組織されているジュニアクラブ育成会とも連携して、子どもガーデンパーティー、連合運動会、子どもフェスティバルなど様々な活動を行っています。令和4年度は糞谷地区連合運動会、糞谷クリーンピック等の糞谷地区での行事を行う事が出来ました。実施した事業の一部をご紹介します。



青少年対策糞谷地区委員会
会長 松原 敏彦

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
6月	令和3・4年度 青少年対策糞谷地区委員会総会	49人
6月	青少対糞谷地区だよりNo. 83	
6月	糞谷地区小中学校PTA懇談会	32人
12月	こどもクリスマス会	45人
1月	青少対糞谷地区だよりNo. 84	
1月	第5回 糞谷クリーンピック	134人
2月	第28回 お別れドッジボール大会	100人

■振り返り/次年度に向けて

◎第5回糞谷クリーンピック 令和5年1月29日(日)



北糞谷中央公園で開催された糞谷クリーンピックは、糞谷地区美化推進を目指して、3～5名で1チームとし、制限時間内に定められたエリア内で拾ったごみの重さを競い合いました。

当日は晴天に恵まれ、暖かい日差しのもと、32チーム、134名の方が参加されました。

青少年対策羽田地区委員会

■会長挨拶

「蒲田地域リーダー講習会」の後に「大田区子どもガーデンパーティー」の主管地区が続きしました。これが終わった後、少しずつコロナ以前の羽田青少対の活動に戻していかなければなりません。改選の年でもあります。新しい人や考え方を取り入れていきたいと思えます。



青少年対策羽田地区委員会
会長 金田 行英

■目標

「ちから合わせてコロナ前の活動に戻そう」

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
8月	青少対情報誌「てんくう」第40号発行	
12月11日	クリスマス ポッチャ会	24名
1月22日	新春親と子のレクリエーション大会	120名
3月5日	HUG体験会	4名
3月	作文集「羽田ののぞみ」第53号発行	
3月	青少対情報誌「てんくう」第41号発行	

■振り返り/次年度に向けて

令和4年度の「蒲田地域リーダー講習会」は、羽田地区が主管となり実施しました。夏頃には新型コロナウイルス感染症の第7波に入り、開催が心配されましたが感染防止対策を講じながら、すべてのプログラムを実施することができました。子どもたちは、学校では体験できない学びの場に、楽しく元気に積極的に参加したことで、自信に満ち溢れた表情で堂々とした姿に変わっていくことが実感できました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなることが予想されますので、皆で力を合わせて子どもたちのためにより活発な活動をしていきたいと思えます。



青少年対策六郷地区委員会

■会長挨拶

六郷地区では「地域全体で子どもを育てる」をテーマに、子どもたちの健全育成を目的としたさまざまな事業を町会・学校・PTAや地域の団体と協力して展開しております。

コロナ禍の為に中止していた活動も、令和4年度になり徐々に再開することができ、地域の皆さまがどれだけ楽しい行事を待ち望んでいたか実感致しました。また新たな気持ちで子供たちの笑顔が地域に戻ってくるように委員全員で努力してまいります。



青少年対策六郷地区委員会

会長 野村 和子

■目 標

「みんなで見守ろう 六郷の子どもたち」

■年間活動報告

日 程	活動名	参加人数等
5月1日	総会（書面会議）	105名
6月	青少対ニュース103号の発行	1,000部
9月25日	日帰り研修（川崎水族館）	7名
10月2日	六郷ウォークラリー大会	93名
11月19日	ボッチャ研修会	18名
12月18日	子どもまつり	163名
1月21日～2月3日	六郷ふれあい展覧会	22名
2月12日	卓球大会	32名
3月	青少対ニュース104号の発行	2,000部

■振り返り/次年度に向けて

感染症により中止となっていたイベントを実施するなど、以前の活動を再開させることを目指した。今後はアフターコロナでのイベント実施を意識して活動していきたい。

青少年対策矢口地区委員会

■会長挨拶

今年度もコロナ対策を徹底し、少しでも多くの行事が実施できるよう取り組んで参りました。天候が安定する秋には「多摩川土手で遊ぼう」と題してミニガーデンパーティーを行いました。子どもたちの笑顔を見ることができ、元気な声が久しぶりに多摩川土手に響き渡りました。バスハイクは参加人数を少なくし、バスを二台手配して実施しました。年度末には講師の先生をお招きしてジュニアリーダー宿泊研修会を「ゆいっつ」にて開催しました。リーダー各自のスキルアップに繋がる有意義な研修になりました。これからも、子どもたちの沢山の笑顔あふれる活動に全力で取り組んで参ります。



青少年対策矢口地区委員会
会長 渡邊 義太

■目標

子どもたちの笑顔あふれる明るく楽しい地域

■年間活動報告

月 日	活動名
8月24日	委員研修会
10月30日	多摩川土手で遊ぼう！
12月6日	クリスマスパーティー（リーダー講習会矢口地区受講者対象）
3月19日	バスハイク

■振り返り/次年度に向けて

多摩川土手で遊ぼう！

多摩川大橋緑地にて開催しました。また、ミニ動物園、土手すべり、凧作り・凧あげ、青空図書館、スーパーボールすくい等、子どもたちが楽しめる様々なプログラムを実施しました。約 2000 人に来場していただき、久しぶりに多くの子ども達の笑顔を見ることができました。



矢口青少対バスハイク

今年度は、チームラボプラネッツと葛西臨海水族園に行きました。チームラボではプロジェクションマッピング等現代のアートを楽しみ、水族園では海の生物について学ぶことができました。友達と一緒に写真撮影をして楽しむ様子が印象的でした。



青少年対策蒲田西地区委員会

■会長挨拶

今年度は、コロナ禍ではありましたが、感染症対策を徹底したうえで、「夏の親子バスハイク」「かまにしふれあい運動会」「各小学校区子どもまつり」等の事業を実施いたしました。

来年度以降も、委員個々の向上心を喚起するとともに、子どもたちの心豊かな体験を実現するために充実した企画をし、より一層子どもたちの健全育成に努めてまいります。



青少年対策蒲田西地区委員会

会長 角田 政春

■目標

か ま た の ま ち っ こ た く ま し く

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
4年8月7日	夏の親子バスハイク	71人
4年8月27日	矢口東小学校区子どもまつり	226人
4年10月2日	矢口小学校区子どもまつり	367人
4年10月16日	かまにしふれあい運動会	466人
4年11月5～6日	OTAふれあいフェスタ	
4年11月19日	おなづか小学校区子どもまつり	140人
4年12月11日	クリスマス会	32人
4年12月24日	相生小学校区子どもまつり	250人
5年3月15日	広報誌「根っ子46号」発行	2,500部

■振り返り

★夏の親子バスハイク

○事業内容 魚のつかみどり・バーベキュー・川遊び

都会ではなかなか体験できない、魚のつかみどりや、自然豊かな場所でのバーベキューを楽しみ、夏の思い出になりました。



★かまにしふれあい運動会

地域のふれあいの場としてふれあいはずぬまで開催しました。コロナ禍ながら過去最高の参加人数となり、大人も子どもも熱く燃えた楽しい運動会でした。



★各小学校区子どもまつり(矢口小、相生小、矢口東小、おなづか小)

○事業内容 夏祭り・運動会・クリスマス会等

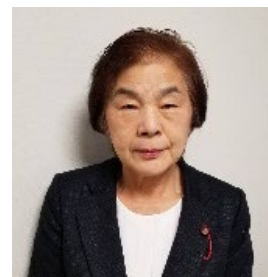
蒲田西地区では、管内の5つの小学校を会場に、子どもまつりを開催しています。小学校区ごとに子どもたちに楽しんでもらう行事を企画しています。青少年対策委員と学校とPTAの方々が協力し合い、子どもたちにとっても楽しみながら地域を知る場となっています。 ※道塚小学校区子どもまつりは雨天中止



青少年対策蒲田東地区委員会

■会長挨拶

青少年対策蒲田東地区委員会は、令和4年度71名でスタート致しました。しかし前半は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「青少年健全育成」の目的を果たすことが出来ませんでした。後半になり来年度の蒲田地域リーダー講習会主管地区として、委員研修では「発達障がい児の特徴と理解」を学び、準備会ではテーマを「Let's アクション！ ～未来の地球へ～」と題し、さまざまなプログラムの準備を進めてきました。



青少年対策蒲田東地区委員会
会長 藤井 ツヤ子

これからも联合会をはじめ、地域の皆さま、学校や関係機関と緊密に連携を図り、委員一丸となって青少年健全育成に取り組んでまいります。

■年間活動報告

月 日	活動名	参加人数
4月3日	春のお楽しみ会	17名
7月30日	花火を楽しむタベ（花火大会）	90名
10月16日	モルックを楽しもう！！（モルック体験会）	20名
11月19日	蒲田東地区青少対委員研修	20名
12月11日	クリスマスを楽しむ会	35名
1月29日	みんなで遊ぼう！わくわく広場	183名
2月26日	バスハイク	50名

■振り返り/次年度に向けて

活動としては上記のとおりですが、久しぶりに中学、高校生のボランティアのご協力で子どもたちの素晴らしい笑顔であふれ、怪我や事故もなく盛大に行うことが出来ました。



「みんなで遊ぼう！わくわく広場」の様子

(2) リーダー講習会

令和4年度 大田区リーダー講習会(小学生対象)

学校教育では体験しにくい社会活動や野外活動などを中心に、異年齢間の交流・協調・グループワークの楽しさを習得する場として、大森・調布・蒲田の3地域で開催しています。

開催にあたっては、大田区青少年対策地区委員会会長会へ事業委託をしています。

1 ねらい

- (1)小学生が文化的創作活動、スポーツ・野外活動などを通して自らの興味、関心の幅を広げつつ個性を伸ばし、自ら学び自ら考える「生きる力」を育む。
- (2)小学生が身近な地域において学校、学年を超えた集団活動、社会活動を体験することによって、社会性を身につけ、集団のリーダーとしての資質を向上させる。
- (3)小学生が社会活動などを通して地域の中学・高校生リーダー、大人たちとふれあうことによって、社会参加の芽を自ら養う。
- (4)地域力の向上につながる「あいさつ運動」を活動に取り入れて、あいさつの重要性を認識させ、社会の中での人との関わり等社会性を身につける。

2 対象 区内の小学5・6年生(ただし、応募者が少ない場合は4年生も可)

3 定員 各地域 80人程度

4 受講者数 154人 [大森]72人 [調布]22人 [蒲田]60人

5 修了者数 152人 [大森]70人 [調布]22人 [蒲田]60人

《各地域のプログラム内容》

◆大森地域

回	開催日時	会場	内容	受講者数
1	6月12日(日) 10:00~15:00	池上会館	開講式・オリエンテーション	68名
2	7月3日(日) 9:30~15:00	①品川水族館 ②ゆいっつ	①品川水族館見学 ②レクリエーション	69名
3	8月20日(土) 10:00~16:00	ゆいっつ	車いすバスケ講習 分光器作成	59名
4	8月21日(日) 9:20~15:00	ゆいっつ	レクリエーション実習	59名
5	9月25日(日) 10:00~15:00	ゆいっつ 平和島キャンプ場	ピザ作り	63名
6	10月16日(日) 9:30~15:00	ゆいっつ 平和島グラウンド	六郷とんび凧作り	59名
7	11月20日(日) 10:00~15:00	池上会館	ボッチャ体験	61名
8	12月18日(日) 9:30~12:30	大田文化の森	閉講式	63名

◆調布地域

回	開催日時	会場	内容	受講者数
1	9月11日(日) 10:00~12:00	嶺町文化センター	開講式・Tシャツ作り	22名
2	10月2日(日) 10:00~12:00	嶺町文化センター せせらぎ公園	モルック大会	19名
3	11月6日(日) 10:00~12:00	嶺町文化センター せせらぎ公園	サバイバルウォークラリー	21名
4	12月11日(日) 10:00~12:00	嶺町文化センター	閉講式・お楽しみゲーム大会	19名

◆蒲田地域

回	開催日時	会場	内容	受講者数
1	5月22日(日) 10:00~15:00	羽田イノベーションシティ (HiCity)	開講式、 羽田空港・HiCityを学ぶ	55名
2	6月19日(日) 10:00~15:00	羽田空港、JALスカイミュージアム管制塔	社会科見学・羽田空港見学	52名
3	7月17日(日) 10:00~15:00	多摩川河川敷	干潟体験、干潟の生き物教室、	47名
4	8月21日(日) 10:00~15:00	羽田イノベーションシティ	起業体験(ビジネスプラン作成)	43名
5	9月11日(日) 10:00~15:00	ゆいっつ	防災講習、レクリエーション	40名
6	10月23日(日) 10:00~15:00	コミュニティセンター羽田 旭、羽田クロノゲート	スポーツレクリエーション、 クロノゲート見学	50名
7	11月20日(日) 10:00~15:00	ボート試験会場	レジャーボート体験乗船会	50名
8	12月4日(日) 10:00~15:00	羽田イノベーションシティ	閉講式 ビジネスプランコンテスト	50名

令和4年度 大田区リーダー講習会（中高生対象）

【通称：ティーンズパワーあっぷセミナー】

地域活動における青少年リーダーの育成を図るため、中学・高校生を対象に、地域活動で必要なリーダーシップや指導技術を身につけることを目的に、夏期・冬期の2回開催しています。

【夏】

◎受講者数 13名（中学生 7名／高校生 6名）

回	開催日時	内容	会場
1	7月24日（日） 10:00～15:00	開講式、アイスブレイク	ふれあいはずぬま
2	7月31日（日） 10:00～15:00	Tシャツ作り、レクダンス	消費者生活センター
3	8月5日（金） 10:00～15:00	スタッツ（即興寸劇）	大森スポーツセンター
4	8月12日（金） 10:00～15:00	グループゲーム、ソング	大田区青少年交流センター ゆいっつ
5	8月25日（木） 10:00～15:00	受講生企画	大森スポーツセンター
6	9月4日（日） 10:00～15:00	疑似キャンドルファイヤ、 閉講式	大田区青少年交流センター ゆいっつ

【冬】

◎受講者数 5名（中学生 1名／高校生 4名）

回	開催日時	内容	会場
1	1月28日（土） 10:00～15:00	開講式、アイスブレイク	大田区青少年交流センター ゆいっつ
2	2月5日（日） 10:00～15:00	グループレク、すごろく	ふれあいはずぬま
3	2月19日（日） 10:00～15:00	あそびの広場 （受講生実践プログラム）	ふれあいはずぬま
4	2月23日（木・祝） 10:00～15:00	新レクリエーション	大田区青少年交流センター ゆいっつ
5	2月26日（日） 10:00～15:00	レクゲーム、閉講式	大森スポーツセンター

【夏の様子】



【冬の様子】



令和4年度 大田区リーダー講習会（成人対象）

「青少年に寄り添う、大人のための防災講座」（講師：渡辺 直史氏）

青少年を対象としたイベントなどの主催者が地域行事を企画・運営するにあたり、子どもたちが地震から自分の身を守るためのヒントについて、防災プログラムなどを通じて全3回カリキュラムで学びました。

◎受講者数 第1回13名、第2回16名、第3回9名

開催日時	内容	会場
令和4年8月10日（水） 19：00～21：00	【基礎編】 指導者・リーダーが知るべき防災の基礎知識をクイズを通して学びました。	消費者生活センター 大集会室
令和4年8月17日（水） 19：00～21：00	【防災計画編】 地域イベント中の災害を想定して、命を守るための準備や行動を防災計画にまとめました。	消費者生活センター 大集会室
令和4年8月20日（土） 10：00～15：00	【防災教育・実践編】 総まとめとして、地域イベントのための防災プログラムの作成に取り組みました。	消費者生活センター 大集会室



「発達障がい寄り添った、子どもの体験の場づくり」（講師：水村 賢治氏）

発達障がいのある子どもも参加しやすい体験の場づくりについて全2回カリキュラムを通して考えました。

◎受講者数 第1回13名、第2回8名

開催日時	内容	会場
令和4年10月8日（土） 10：00～15：00	障がいについて理解をし、さらに様々な障がいについて学びました。	消費者生活センター 第5集会室
令和4年10月22日（土） 10：00～15：00	現場からの事例報告や事例紹介に加え、コロナ禍での発達障がいについて学びました。	消費者生活センター 大集会室



(3) 青少年表彰式

大田区青少年表彰式

大田区では、青少年又は青少年団体が日頃行っている活動をたたえ、活動の一層の普及と活動意欲の高揚を目指し、青少年表彰を実施しています。

令和4年度は、個人100名、団体17団体が表彰されました。

「令和4年度大田区青少年表彰式～はばたけ!!未来へ～」

- 1 日時 令和5年3月5日（日）
- 2 会場 新蒲田一丁目複合施設「カムカム新蒲田」多目的室（大）
- 3 内容
 - ◆区長挨拶
 - ◆議長挨拶
 - ◆表彰状授与
 - ◆受賞者代表スピーチ（大森西ジュニアリーダー 川島 はる菜）

《被表彰者数》

部 門	個人	団体
模範青少年部門	64	—
スポーツ及び文化部門	36	16
伝統文化部門	—	1
合 計	100 人	17 団体

令和4年度 大田区青少年表彰 被表彰者名簿

◇模範青少年部門(個人表彰)

被表彰者氏名	表彰行為
新垣 琉々音	大森東地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
川島 はる菜	大森西地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
山下 真衣佳	
脇本 真萌	入新井地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
久保田 琴美	馬込地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
西 鼓太郎	
草野 絢海	
関谷 稔	
宍倉 颯太	池上地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
松原 輝空	
大関 翼	
高木 笑愛	
田中 善晴	新井宿地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
池田 侑律奈	嶺町地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
三田 悠菜	
佐藤 陽杜	
小沢 怜音	田園調布地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
森田 晃太郎	
成田 友里愛	
千北 武典	
二宮 優貴	
齋藤 優来	

被表彰者氏名	表彰行為
柴田 桃那	
岡田 雪嶺	久が原地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
山崎 奏美	
大島 美礼	
福井 美南	雪谷地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
今井 柊羽	
坂井 利穂	糺谷地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
伊藤 大輝	
丹野 瑠美	羽田地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
山邊 貴仁	六郷地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
石井 千智	
濱野 真央	矢口地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
高橋 寧菜	
大勝 柚来	蒲田東地区ジュニアリーダーとして活躍 地域活動に積極的に参加し、子どもたちの指導に当たっている。
平井 優那	田園調布交通少年団として活躍 交通安全について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
富田 莉央	蒲田交通少年団として活躍 交通安全について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
高橋 りら	
板橋 あやめ	
黒田 珠里	池上交通少年団として活躍 交通安全について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
真鍋 夏彩	
山本 奈々	

被表彰者氏名	表彰行為
積田 圭登	大森消防少年団として活躍 防火・防災について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
楠ノ瀬 菜々子	
大島 伊織	
佐藤 縁	
小藪 鳴海	
杉澤 葵	
小島 優輝	
山本 いづみ	田園調布消防少年団として活躍 防火・防災について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
上野 義徳	
今井 美璃愛	矢口消防少年団として活躍 防火・防災について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
川下 桃花	
小林 優斗	
小村 瑛太	
近藤 勇輔	
佐野 陽一	
佐藤 愛夏	蒲田消防少年団として活躍 防火・防災について、地域への普及啓発活動を積極的に行っている。
糟屋 羽菜	

◇スポーツ及び文化部門（個人表彰）

スポーツ

被表彰者氏名	表彰行為
比留間 沙奈	第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 女子 円盤投 第1位
清水 壮	第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 男子 100m・200m 第1位
森 泰輝	第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 男子 5000m競歩 第1位
菅野 颯輝	第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 男子 砲丸投 第1位

被表彰者氏名	表彰行為
山本 佳那	第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 女子100mハードル 第1位
尾崎 明維	第75回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 女子砲丸投 第1位
谷 星空	ジュニアオリンピックカップ第16回U18陸上競技大会 U18男子ハンマー投 第2位
村田 梨織	令和4年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 女子円盤投 第1位
仮屋 愛優	令和4年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 女子100mハードル 第1位
兒島 壮良	第75回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 男子3年 100m 第1位
尾熊 迅斗	ジュニアオリンピックカップ第16回U18陸上競技大会 U18男子3000m 第2位
バッセル 季恵	第61回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会 女子1年100m 第1位
磯野 友希	第37回東日本女子駅伝競走大会 第1位
河野 花	第37回東日本女子駅伝競走大会 第1位
鈴木 希	第25回全日本小学生女子相撲大会 6年生の部 五十キロ未満級 第3位
鈴木 奏夏乃	第25回全日本小学生女子相撲大会 4年生以下の部 35キロ以上級 準優勝
村瀬 翔琉	第23回松涛連盟全国空手道選手権大会 小学4年生男子組手試合 第3位
関口 恵将	文部科学大臣杯第64回小学生・中学生全国空手道選手権大会 中学3年生男子 組手の部 優勝
北嶋 儀道	カラテドリームフェスティバル2022全日本中学生空手道選手権大会 中学2年生男子重量級 優勝
長谷川 環	第44回全国高等学校柔道選手権大会 男子81kg級 第2位
中村 乾渡	第77回国民体育大会柔道競技 少年男子 優勝
大森 一輝	令和4年度東京都高等学校総合体育大会 レスリング男子フリースタイル 51kg級 第1位
古村 優花	第34回全国ショートテニストーナメント大会 1～2年生女子 第1位
関井 悠也	第34回全国ショートテニストーナメント大会 3～4年生男子 第3位
野崎 柚花	第34回全国ショートテニストーナメント大会 1～2年生女子 第3位
吉田 蓮生	第28回全日本スキー選手権大会スノーボード競技 スノーボードクロス 第2位
高田 嘩琳	日刊アマゴルフ2022第28回全日本レディースゴルフ選手権決勝大会 優勝

被表彰者氏名	表彰行為
小松 潤	日刊アマゴルフ2022シングルプレーヤーズ選手権東日本大会学生男子の部決勝大会 第2位タイ
上村 寧々	第62回東京都高等学校テニス選手権大会女子ダブルス 第2位
藤井 梨奈	第62回東京都高等学校テニス選手権大会女子ダブルス 第2位
坂口 康生	令和4年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技神奈川県予選 第2位

文化

被表彰者氏名	表彰行為
松村 夏希	第23回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞
越山 奈緒	第19回創造ものづくりフェア in TOKYO 「あなたのためのおべんとう」コンクール 第1位
安東 一太	令和4年度第56回中学生の「税についての作文」 全国納税貯蓄組合連合会 優秀賞
有馬 綾乃	第18回文部科学大臣杯マナーキッズショートテニス全国小学生団体戦 最優秀作文賞・マナーキッズ大使 選出

◇スポーツ及び文化部門（団体表彰）

スポーツ

被表彰団体名	表彰行為
大田ボーイズ	第49回東京都小学生男子春季ソフトボール大会 優勝
城南鵬翔クラブ（女子部）	東京都知事杯第8回東京都女子中学軟式野球大会 優勝
大森ホワイトスネークス	第54回東京都少年軟式野球大会 優勝
雪谷バトンクラブジュニアチーム	第57回バトントワーリング関東大会 一般部門 U-15の部（バトン編成）金賞（全国大会出場推薦）
大田区立大森第八中学校 バスケットボール部	第75回東京都中学校バスケットボール選手権大会 優勝
調布大塚クラブ	第38回関東小学生バレーボール大会女子の部 第2位
清明学園中学校 ソフトテニス部男子チーム	第53回全国中学校ソフトテニス大会男子団体戦 第3位
清明学園中学校 ソフトテニス部女子チーム	第61回東京都中学校総合体育大会 優勝
日本体育大学荏原高等学校 ダンス部	高校生ライブMUSIC DAYS2022東京大会 最優秀賞
日本体育大学荏原高等学校 ライブセービング部	全日本ユースライブセービング選手権大会2022 チーム総合優勝

被表彰団体名	表彰行為
日本体育大学荏原高等学校 体操部	令和4年度全国高等学校総合体育大会体操競技大会東京都予選 男子団体総合優勝
バンキングス	第9回全国ユースアルティメット選手権大会 小学生高学年の部 準優勝
2年女子 マナーキッズテニス小池	第18回文部科学大臣杯マナーキッズショートテニス全国小学生団体戦 二年生女子 準優勝
5年女子 マナーキッズテニス小池	第18回文部科学大臣杯マナーキッズショートテニス全国小学生団体戦 五年生女子 準優勝
高学年女子 マナーキッズテニス小池	第18回文部科学大臣杯マナーキッズショートテニス全国小学生団体戦 高学年女子 第3位

文化

被表彰団体名	表彰行為
大森第三中学校 吹奏楽部	第62回東京都吹奏楽コンクール（第70回全日本吹奏楽コンクール予選） 中学校の部 銀賞

◇伝統文化部門（団体表彰）

被表彰団体名	表彰行為
日本ボーイスカウト東京連盟大田第1団	東京都無形民俗文化財 水止舞の継承に貢献

※本名簿には、令和4年度大田区青少年表彰被表彰者及び団体のうち、大田区ホームページへの掲載について同意を頂いた被表彰者名及び団体名のみ掲載しています。

2 その他の事業報告

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会

大田区青少年問題協議会とは、大田区における青少年問題に関する総合政策の樹立につき必要な事項を調査審議し、その実施に必要な関係行政機関に対し、意見を具申することを運営の基本としています。

令和4年度は、「ポストコロナ社会における子ども・若者施策の今後の方向性～切れ目のない支援と地域ネットワークの強化～」をテーマに、青少年問題協議会を構成する委員の方々から意見をいただきました。

なお、大田区青少年問題協議会での議論の概要は以下のとおりです。

【令和4年度の年間テーマ】

「ポストコロナ社会における子ども・若者施策の今後の方向性～切れ目のない支援と地域ネットワークの強化～」

第1回

日時	令和4年7月12日（火） 午後2時～4時00分
概要	①少年非行の概況について ②令和3年度青少年問題協議会の実績報告について（報告） ③大田区子ども・若者計画の令和3年度実績報告及び本計画の推進について（報告） ④大田区子ども・若者総合相談センター開設準備の進捗について（報告） ⑤年間テーマに対する意見交換

第2回

日時	令和4年11月14日（月） 午前9時～10時40分
概要	①大田区若者サポートセンター「フラットおおた」の開設及び令和4年度大田区子ども・若者支援地域協議会 代表者会議（報告） ②各団体の活動報告（報告） ③年間テーマに対する意見交換

第3回

日 時	令和5年2月21日（火） 午後2時～2時50分
概 要	①令和4年度第2回大田区青少年問題協議会の実績報告（報告） ②令和4年度第2回大田区子ども・若者支援地域協議会 代表者会議 の実績報告（報告） ③大田区若者サポートセンター「フラットおおた」開設後の概況 （報告） ④年間テーマに対する意見交換

(2) 青少年対策地区委員研修

青少年対策地区委員研修会

青少年健全育成事業に関する新たな知識やノウハウを学ぶとともに、各地区委員会間の情報交換を行い地区委員会活動の活性化を図るため、研修を実施しました。

東京都事業を活用し、「地区委員会活動の仲間を増やす広報のコツ」をテーマに、活動内容の説明やPRの工夫、ネットワークづくりなど、人材確保に必要な要素について講演をいただきました。また、委員同士で意見交換をする場としてグループワーク等も交え、具体的な取り組みを考えるきっかけとなりました。

【日 時】 令和4年7月9日（土） 10：00～12：00

【会 場】 池上会館 集会室

【参加者】 73名

【内 容】 <講演・グループワーク>

『地区委員会活動の仲間を増やす広報のコツ』

講師：千葉 晋也 氏

（東京都事業「地区委員会なんでもアドバイザー派遣」講師）



(3) 青少年を取り巻く環境の整備

「東京都青少年健全育成協力員」制度

この制度は、東京都青少年の健全な育成に関する条例に基づき、書店、コンビニエンスストア、ビデオ・DVDソフト店等の販売店・レンタル店等で指定図書類や表示図書類の包装、区分陳列がより適正に行われているかを調査し、その結果を東京都に報告するもので平成16年度より始まりました。

大田区では、区内18地区の青少年対策地区委員の方に協力員になっていただき、区内のコンビニエンスストア等を訪問し、指定図書類の有無等を確認していただいています。

協力員の地道な活動により、書店・コンビニ店等での区分陳列に対する意識が高まってきていますが、今後も活動を継続していくことが求められています。

また、協力員による調査により特に問題があると考えられる販売店等には、都の職員が重点的に再度調査し、注意・指導を行っています。

子供・若者育成支援推進強調月間

内閣府では11月を「子供・若者育成支援推進強調月間」と定め、子供・若者育成支援のための諸事業、諸活動を集中的に実施することにより、国民の子供・若者育成支援に対する理解を深めるとともに、各種活動への積極的な参加を促し、国民運動の一層の充実と定着を図ることを目的に実施しています。

大田区では、この強調月間中に、青少年対策地区委員が中心となり、コンビニエンスストア、書籍販売店、DVDレンタル店等に対する販売・貸出自粛要請活動を訪問により行っています。

大田区青少年対策地区委員会だより

令和4年度（第79号）

発行日 令和5年5月発行

発行者 大田区地域力推進部地域力推進課青少年担当

住 所 大田区蒲田五丁目13番14号

電 話 03（5744）1223